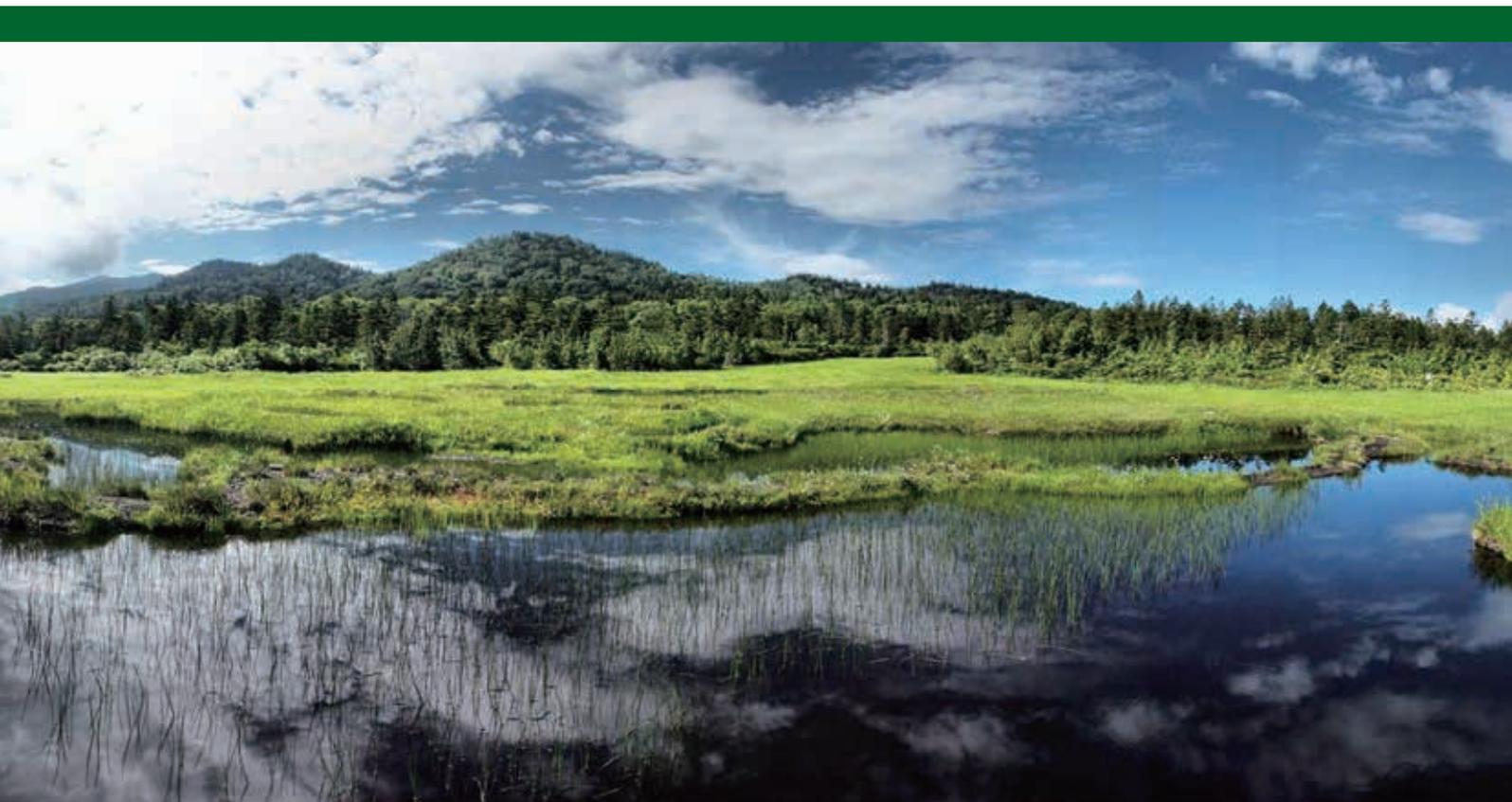


しんりん

2016年8月号

vol.109

〒949-8311 新潟県中魚沼郡津南町中深見乙2176
発行/津南町森林組合 TEL.025-765-2510



小松原湿原

夏本番です

代表理事組合長 涌井 九八郎

半年間、雪の中での暮らしを余儀なくされている津南町においては、夏の暑い盛り。スイートコーンやキャベツ、枝豆、ユリ切花、野沢菜等々出荷の最盛期を迎えております。魚沼コシヒカリ刈り取りの10月初旬まで、収穫の忙しさと同時に喜びも感じながら一方では台風等気象災害も気になるころでもあります。

組合員の皆様には残暑お見舞い申し上げますとともに、日頃より組合運営にご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

組合業務も半期が過ぎましたが、各分野ともほぼ順調に推移致しております。その中で森林整備につきましては、本年度も生産森林組合や集落、組合員のご協力の下に、森林経営計画事業で35haの除間伐や利用間伐を実施しております。これも国県補助に加えて津南町からの助成や、カーボンオフセット事業基金の活用で、受益者負担を極力抑えての結果ですが、今後も有利な制度を活用する中で進めて参りたいと考えていますので、組合員の皆さまよりお声掛けやご要望をお聞かせ願いたいと思います。

森林については、高齢化に伴う人口減少や建築様式の変化もあり、建築用材としての需要減と木材価格の長期低迷で森林整備への意欲も減退気味ですが、一方で国土の保全、水源涵養、地球温暖化防止、生物多様性の保全等々多面的機能を有しています。

冒頭に記述したように、多くの湧水源は米を始め津南の農業生産にとって無くてはならない重要資源で、この湧水を涵養するのは森林でもあります。今一度この大切な資源に目を向け、時間は要しても森林整備や里山整備を一步一歩進めたいものです。

暑さ厳しい時期ですが組合員の皆様には益々のご健勝をご祈念申し上げます。

カーボンオフセット事業5年目

雪国が100年後も雪国であるためにというスローガンのもとに津南町と始めた、「雪の郷 竜神の森クレジット」も今年で5年目を迎えました。

おかげさまで、この5年間で16団体より1,800万円余りのオフセットクレジット販売代金が集まり、約4,100トンの津南の森で吸収される二酸化炭素を買っていただくことができ、微力ではありますが地球温暖化対策に一役買うことができたのではないかと考えております。

また、現在こちらの資金を原資にして森林整備を進めており、森林所有者の皆様の負担軽減に役立てています。

そしてこの7月に、カーボンオフセットの事業に関する行事が2つほどありました。

●イオン新潟フェア●

7月2日にイオン新潟南店における新潟県フェアへの参加で、津南町の特産物や行事等の紹介をし、大人気のお米にアスパラガスや雪下人参ジュース、新鮮なめこセットの抽選や、津南商品の店内での販売、そして赤沢神楽の舞、なじもん様のご指導による「からむしストラップ」作りなど、津南町の良さや伝統を大々的にアピールしてきました。

イオン新潟フェアは今年で参加2回目ですが、買い物をした際に渡されるブルーシートを投函すると、買い物金額の1%が竜神の森プロジェクトのカーボンオフセットクレジットを、イオン様よりご購入いただける予定になっております。



●協同組合間提携研究集会●

7月11日の第26回新潟県協同組合間提携研究集会(農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、生活協同組合、中小企業団体中央会等)での県内22の森林組合代表として、これまでのカーボンオフセットの活動報告をしてきました。

こちらは、この事業の5年間の実績と成果を発表してまいりましたが、いままでの認証から森林整備の負託金としての利用などの具体例をあげて説明し、他団体の出席された方々にもご理解いただけたと思っております。



早川職員の発表



経済がめまぐるしく変わる中で、森林組合としてこれからこの事業を続けるにあたり、津南町の森林にかかわる環境がいつまでも豊かな森として残すことができるよう、将来を見据え努力していきたいと思っております。



8月11日は 「山の日」

苗場登山道刈払い

今年から祝日に「山の日」が制定されました。
組合では、例年苗場登山道の刈払いを行っております。
苗場山へ登山にお越しの皆様が、安全に登頂していただけるように、丁寧な仕事を心がけて刈っています。



職場体験 津南中二年生

津南中学校二年生の職場体験授業で男子生徒一名が去る七月十二日から三日間製材工場の職場体験に来森しました。
猛暑の中、一生懸命作業を行っていました。



木材 積積み作業

最初は指示された作業をこなしていましたが、途中からは木材を吟味しながらの作業に変わっていました。



真剣な目つき



ミニイス 製作



マイ ミニイス 完成

後日お手紙をいただき、木材の乾燥や、製材作業するには多種の資格が必要なことを学んだとのこと。
また自分たちの製作した木材が世の中の役に立っていてやりがいのある仕事との感想をいただき、うれしい限りの言葉をいただきました。
三日間ではありましたが私も新鮮な気持ちになりました。
五年後、待ってるよ！

特産部
NEWS

今年もファベックス2016に出展しました!!!

特産部は、東京ビッグサイトで開催された「ファベックス 2016」の展示会に 4/13 (水)～15 (金)の3日間ブースを設け参加してまいりました。

ファベックスは、惣菜デリカ、弁当、給食、外食業界の業務用専門の国内最大の展示会です。今年度の入場者数は過去最大の 75,845 名の来場者と出展社が 908 社というたくさんの出展の中開催されました。

その中で組合としての参加の目的は、地元・地域の農産物（なめこ・雪下にんじんなど）を使ったの加工食品を広め、地域貢献することです。さらに、この商品に続く売れ筋商品の開発を頑張っって進めております。

展示品も「なめこの水煮」を中心とし「舞茸・ブラウンえのき・ぶなしめじ・5 種きのこミックス」の水煮シリーズを展示し、120 社余りの関心のある方々が訪れ、今年度の目標である新規開拓に取り組んでおります。

特に【雪下人参ドレッシング】について、来場者の皆様の関心が高かったです。

今後も地元少しでも貢献できるよう、営業活動に力を注いでいきたいと思っておりますので、組合員の皆様からも情報等がありましたら是非【特産部 樋口】までご連絡をお願いします。

<追伸>同日中にスイーツ展も開催されていましたが、一口も試食出来なかった事がざんね～んでした。



ブナ林をイメージした手作りの津南ブース



応援職員も一生懸命商談中



7店合同展示会



営業2年目!! 樋口も新規獲得に向けて頑張っています



去る、七月二十八日、二十九日と特産協議会の研修旅行で、群馬県へ行ってきました。今年の研修のテーマは「ものづくり」の現場ということで、観光地にもなっている、こんにやくパークと、ガトーフェスタハラダでの食品工場の大規模な設備などを見学、そして、世界遺産に指定された富岡製糸場を訪れ、日本のものでづくりの原点になっている場所を勉強してきました。

この研修を糧として、私共も原点に戻り、きのこ生産に励んでいこうと思います。

特産協議会 研修旅行

鶏胸肉の簡単さっぱりなめこおろしかけ

材料(2人分)

鶏胸肉……………大1枚
小麦粉…………… 適量
サラダ油…………… 適量
なめこ…………… 100g
レタス……………1/4玉位

●水…………… 80CC
●酒…………… 大さじ1
●めんつゆ…………… 大さじ1
●塩…………… 少々
●生姜…………… 適量
大根…………… 5センチ位
塩コショウ…………… 適量



作り方

- ①鶏胸肉はペーパータオルで水分をとって、塩コショウをし、全体に小麦粉をまぶしておく。
- ②鍋に●を全部入れて、沸騰したら、さっと洗ったなめこを入れて、ひと煮立ちさせる。
- ③大根おろしを作る。
- ④フライパンに油をひき、1の鶏肉を両面火が通るまで、ひっくり返しながらかく。
- ⑤④をお皿に並べる
- ⑥②に手頃な大きさにちぎったレタスと③の大根おろしを入れ、軽く煮立たせ、⑤の鶏肉にかけて完成です。
- ⑦味の濃さはお好みで調整して下さい。レタスの代わりにオクラでも良いです。



クリーン活動実施!!

今年2回目のクリーン活動を7月27日に行いました。業務終了後、まだまだ暑い日差しの中、役職員全員で美化意識を高めるため行っております。



熱心!!津南祭り!!

津南祭りに参加しました。日本食研(株)津南営業所さま含め50人の大所帯となり、熱い津南を盛り上げました。



薬用植物編



<その1> キハダ (黄檗)

キハダは15～20mにもなる落葉広葉樹で紅葉時期黄色く色づき遠くからでも見分けることができます。日当たりを好む樹木で伐採跡地や畑の法面、道路わきに良く生育しています。

樹皮はコルク質で灰色の外樹皮を取り除くと鮮黄色の厚い内樹皮があります。これを乾燥させたものが生薬の黄檗であり、市販の漢方胃腸薬でも日本薬局方のオウバクの主成分が使われています。また染料の材料ともなっており、日本の伝統色である「黄檗色=きはだいろ」とはこのキハダの色を指しているようです。また正倉院の宝物となっている黄紙等もこのキハダで染めたものとのことです。

薬効はベルベリンを始めとする薬用成分が多いことから古来から健胃薬や整腸薬として主に利用され「陀羅尼助」や「御嶽山」「百草丸」として各家庭でも利用されています。この津南地域では東頸城安塚の須川集落で製造された「百草園=ニセ熊」として竹の皮に包んだ板状(熊の胆に似せた物)の物を多く利用したものです。またの家でも最近まで乾燥した樹皮を保存してありました。蛇足ですが二日酔い防止にはウコンより効果があるような気がします。



AED設置

林業センター(事務所)受付にAEDを設置いたしました。AEDを使った救命処置により、尊い命が救われる事例が沢山あります。『もしも…』の前にAEDマップで設置場所の確認を!!



ホームページをリニューアルしました!!

組合が取り組んでいる事業の詳細や取扱商品、きのこレシピ、購買品、特産品の販売などなど取り揃えております。是非ご覧ください!!



あとかき

4年に一度のオリンピックの年となりました。今年はリオで行われていますが日本の真裏にあるブラジルは私にとって未知の国です。開催前からロシアのドーピング問題、選手村の家具が盗難される等、びっくりするニュースが多くありましたが、無事に始まったオリンピック!!選手の方々はプレッシャーに負けず日ごろの力を発揮できるよう頑張ってください。2020年、4年後の東京開催ではどうなるのか?世界を魅了できる国になれるのか?新都知事、国民の腕に掛かっています。オリンピックを目指す未来の選手たちが満足できる、魅力のある大会になることを願って日の丸を振る筆者です。



職員紹介

● 森林木材部 ●
やえざわとる
八重沢 徹 (津南町亀岡)



今年の春から山林技術職員として勤務。カナダ・キューバを110日間自転車で行き抜いた極め者。造園業に携わり林業に興味があったのが組合へ入るきっかけとなった。山へ行くようになって感じたこと、『作業中、良くゴミを見かけます。自然を汚すのは勿論、缶瓶等が刈り払い作業中に予期せぬ重大事故を起こす場合もあります。ゴミ捨て、不法投棄は絶対に止めて下さい!!』その通り!! 津南のきれいな水も、津南のきれいな山から湧き出ているのです。地元の美しい森林を手入れし、守っていただけるよう努めたいと『空師*』を目指し、今日も一歩ずつ、仕事を極めようと精進しています。

*「空師(そらし)」=高い木の伐採作業などをする職人